

平成 27 年 度

事 業 計 画

社会福祉法人

八千代市社会福祉協議会

# 平成27年度事業計画

## 《事業方針》

長期化する景気低迷がもたらす現在の経済情勢の中、失業者や低所得世帯が抱える様々な問題、虐待や悪質商法など権利擁護に関する問題など、地域における生活課題は深刻化しております。

このような社会環境の中、経済的な問題を抱える方にとって第一の救済策である社会保障制度から最後の救済策である生活保護に至るまでの狭間にある就労や経済的な困窮問題について包括的に支援する生活困窮者自立支援法が本年4月から施行されます。

この法律の施行により実施される生活困窮者自立支援事業について、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指す社会福祉協議会といたしまして、経済的に困窮している方の抱える課題や問題を解決し、生活保護に陥ることなく自立した生活を取り戻せるよう継続的な支援を行う「自立相談支援事業」や、家計管理の視点から、相談者自身が家計状況を理解し、背景にある課題を把握し、家計管理ができるように具体的な方針を立て生活の立て直しを支援する「家計相談支援事業」を八千代市からの受託事業として、関係部署と協働し、これまで培ってきた地域のネットワークを活用し取り組んでまいります。

また、平成27年1月に認可を受けた法人後見事業については、平成12年度より実施してまいりました日常生活支援事業で得た福祉サービス利用援助、財産管理などのノウハウや、地域組織、行政、関係団体との連携体制を活かし、日常生活自立支援事業では支援が困難となる判断能力が著しく不十分な方に対し、成年後見運営委員会からの技術的援助や助言をいただきながら、契約等の法律行為などの援助を行い権利を擁護することで安心して日常生活を送ることができるよう継続性のある支援を実施してまいります。

このような中、本会の第3期経営改善・強化計画を遂行するとともに、地域の様々な課題に向け対応していけるよう地域住民や行政、関係機関等の協働・連携を図り、課題解決に向けての活動に取り組んでまいります。

## 《重点目標》

### 1. 法人運営の活性化

- 八千代市社会福祉協議会第3期経営改善・強化計画の遂行
- 社会福祉協議会及び事業内容の広報・啓発活動に重点を置き、会費及び募金等での収入の増加を図り、自主財源の拡大に努める

### 1. 社会福祉協議会だからこそできるニーズに合った支援

- 複雑・多様なニーズに包括的・継続的に対応できる地域づくりと同時に取り組む生活困窮者自立支援
- 日常生活自立支援事業から成年後見事業へ継続した支援体制づくり

### 1. 行政及び関係機関・団体の連携強化

- 災害時及び緊急時の体制づくり
- 改正介護保険に基づく支会、ボランティア活動の位置づけ

## 事業計画

事業名等	事業内容	
1. 法人運営	(1) 理事会・評議員会の開催 (2) 理事による事業実績の評価及び改善指導 (3) 規程の見直し (4) 八千代市社会福祉協議会第3期経営改善・強化計画の遂行 (5) 役員(理事・評議員)の改選 (6) 基金の管理 (7) 事務局体制整備及び強化 (8) 職員の資質向上のための各種研修会への参加	
2. 自主財源の確保事業	(1) 会員加入の拡大  (2) 赤い羽根共同募金運動の充実 (3) 善意銀行事業の充実 (4) 福祉振興基金の充実 (5) 収益事業の研究及び充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報誌及びホームページ・会員加入のチラシ等を活用し呼びかけの強化</li> <li>● 自治会連合会と連携し自治会未加入地区への依頼を強化</li> <li>● 特別・法人・団体・名誉会員加入促進</li>   <li>● 自販機・売店運営事業の充実</li> </ul>
3. 地域福祉活動推進事業	(1) 八千代市社会福祉協議会経営改善・強化計画に基づく地域福祉活動の充実 (2) コミュニティ形成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種団体(NPO・企業・市民団体・行政・地域包括支援センター等)とのネットワークの拡充</li> <li>● 支会組織強化(各地区懇談会・支会交流会・研修会等の実施)</li> <li>● 支会福祉委員の発掘及び育成</li> <li>● 顔の見える関係づくりの強化(世代間交流事業、ふれあいサロン等)</li> <li>● 支会長連合会の開催及び各研修会の実施</li> </ul>

事業名等	事業内容	
3. 地域福祉活動推進事業	(3) 八千代市民生児童委員協議会連合会との連携 (4) 福祉教育の充実 (5) 共同募金配分金事業 (6) 日常生活自立支援事業 (7) 成年後見事業 (8) 災害時及び緊急時の体制作り (9) 生活困窮者自立支援事業への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域支援事業における協働</li> <li>● 実施団体の拡充</li> <li>● 教育関係機関との連携強化</li> <li>● 配分の見直し</li> <li>● 生活支援員の発掘及び育成</li> <li>● 法人後見事業の啓発・積極的な取組み</li> <li>● 市民後見人に関する調査研究</li> <li>● 要援護者支援の検討</li> <li>● 複雑・多様なニーズに包括的・継続的に対応できる地域づくり</li> </ul>
4. 啓発宣伝事業	(1) 広報誌「ふくし八千代」発行 (2) ホームページの内容充実	
5. ボランティアセンター運営事業	(1) 地域に根ざしたボランティア活動の充実 (2) ボランティアセンター運営委員会の強化・充実 (3) 養成講座の実施 (4) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談から登録・斡旋業務の充実</li> <li>● 支会とボランティアセンターの連携・強化</li> <li>● 関係団体からの選任及び協力体制の強化</li> <li>● ニーズに合ったボランティア講座</li> </ul>
6. 在宅福祉推進事業	(1) 相談事業の強化(心配ごと・法律・貸付等) (2) ひとり暮らし高齢者(世帯)身障世帯への配食サービス (3) 善意銀行事業 (4) 高齢者安全杖(黄色い杖)の配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 寝たきり高齢者等への紙おむつ無料配布(年3回)</li> </ul>
7. 援護事業	(1) 資金の貸付業務 (2) 歳末たすけあい配分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貸付～償還～自立までの支援</li> <li>● 配分先、配分方法の検討及び見直し</li> </ul>

事業名等	事業内容	
7. 援護事業	(3) 児童等への援護 (4) 各種団体への支援 (5) 善意銀行事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通遺児見舞金、交通遺児勉学奨励金、交通遺児激励金(県社協受託事業)</li> <li>● 児童遊具の点検及び撤去</li> <li>● 行旅者援護金</li> </ul>
8. 受託事業	(1) 学童保育事業 (2) 介護保険認定調査事業 (3) 法人後見事業 (4) 生活困窮者自立支援相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ブロック体制の見直し</li> </ul>
9. 指定管理者 (収益を目的とする事業)	(1) 福祉センター管理運営事業 (2) ふれあいプラザ管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仕様書・協定書を遵守した指定管理者制度の遂行</li> <li>● 自主事業の充実</li> <li>● 福祉センターサークル連絡会との協働</li> <li>● 仕様書・協定書を遵守した指定管理者制度の遂行</li> <li>● 自主事業の充実</li> <li>● 各種講座の開催</li> <li>● 各種展示会の開催</li> </ul>
10. 収益を目的とする事業	(1) 自販機・売店運営事業 (2) チャリティー事業の研究	